

報道資料

令和3年4月13日(火)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:増井、尾上
 報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3132、3220
 一般相談電話:0742-27-8561
 福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・梅本
 電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3112
 総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
 電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、62例(県内感染者4575～4636例目、うち奈良市発表事例15例(4622～4636例目))が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に行ってまいります。

- ・他府県発表との重複 : 155 例
- ・感染者数累計除外分 : 69 例
- ※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所等している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 57 例 (前日比+1) ・再陽性 : 6 例

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	30	13	+1	17	43%
確保病床	30	13	+1	17	43%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	6	+1	8	43%
奈良県総合 医療センター	6	2	±0	4	33%
南奈良総合 医療センター	2	1	±0	1	50%
奈良県西和 医療センター	2	0	±0	2	0%
市立奈良病院	2	0	±0	2	0%
大和高田市立病院	2	2	±0	0	100%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	30	13	+1	17	43%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	376	240	-8	136	64%
確保病床	376	240	-8	136	64%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	36	-5	44	45%
奈良県総合 医療センター	74	50	-1	24	68%
南奈良総合 医療センター	38	29	-1	9	76%
奈良県西和 医療センター	37	28	-1	9	76%
市立奈良病院	34	23	-3	11	68%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	30	15	±0	15	50%
済生会中和病院	14	9	+1	5	64%
大和高田市立病院	12	6	-1	6	50%
生駒市立病院	12	11	±0	1	92%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	5	+2	6	45%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	8	-2	2	80%
民間病院 A	8	8	+1	0	100%
国保中央病院	6	4	+1	2	67%
済生会奈良病院	4	3	±0	1	75%
宇陀市立病院	4	3	+1	1	75%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	376	240	-8	136	64%

※ 重症対応病床を含む

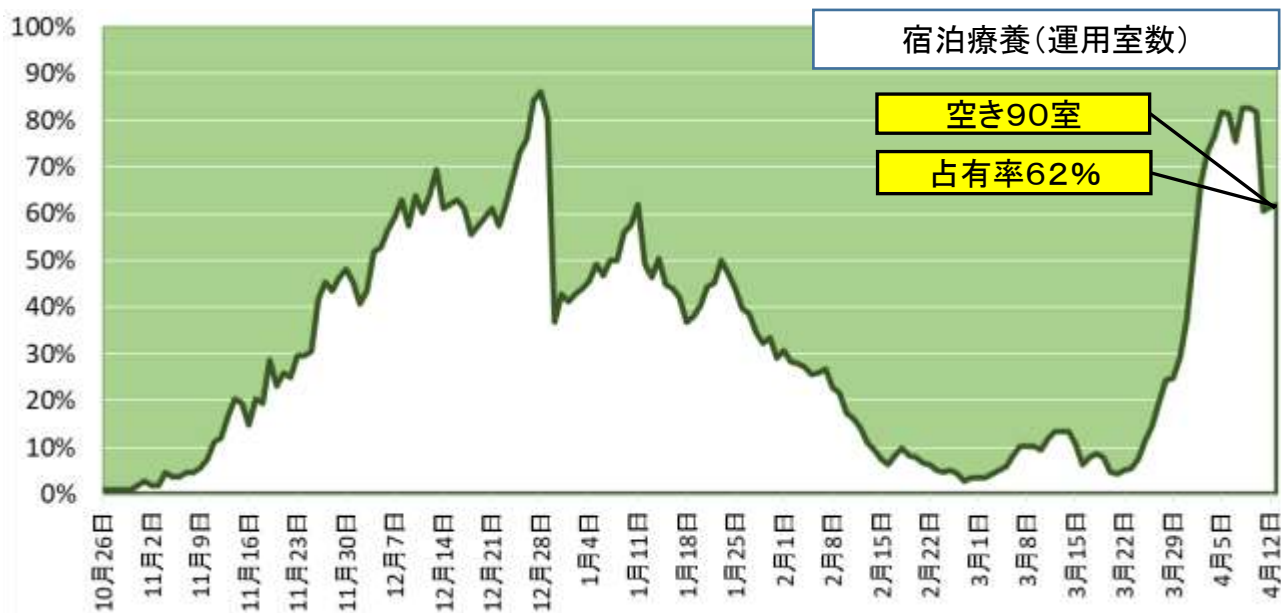
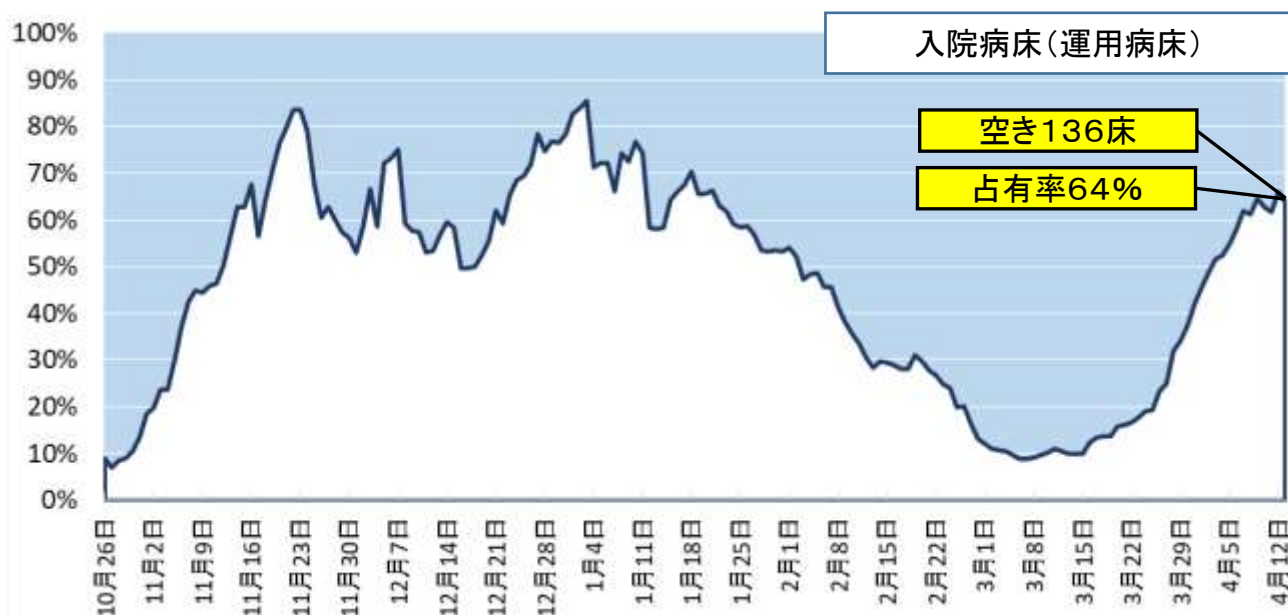
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	236	146	+1	90	62%
確保室数	254	146	+1	108	57%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	75	-2	39	66%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	40	-2	29	58%
ビジネスホテル大御門	53	31	+5	22	58%
計	236	146	+1	90	62%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/13に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	62	1	1	60

4/13現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	694	13	126	555
対前日(名)	-1	+1	+8	-10

4/13現在の感染者数累計		治癒	死亡 (※2)	入院・療養中 (※1)	入院・入所準備中	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	
人数(名)	4,636	3,885	57	392	302	694
対前日(名)	+62	+62	+1	-7	+6	-1

(※1) 宿泊療養では複数名が1室に入居することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2) 直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4575例目	40代	宇陀市	軽症	—	
	男性	無職		県内感染者と接触	
4576例目	40代	広陵町	軽症	家族、職場	
	男性	地方公務員 (大阪市内)		調査中	
4577例目	70代	河合町	重症	家族	
	男性	自営業 (県内)		調査中	
4578例目	70代	橿原市	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
4579例目	50代	桜井市	軽症	家族	
	女性	パートタイマー (県内)		家庭内感染	
4580例目	20代	宇陀市	軽症	調査中	
	男性	地方公務員 (県内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4581例目	40代	王寺町	軽症	—	
	男性	会社員 (大阪市内)		家庭内感染	
4582例目	40代	王寺町	軽症	家族	
	女性	パートタイマー (県内)		調査中	
4583例目	10代	王寺町	軽症	調査中	
	女性	学生 (京都市内)		家庭内感染	
4584例目	90代	大和高田市	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
4585例目	30代	広陵町	軽症	家族	
	男性	会社員 (大阪市内)		県外感染者と接触	
4586例目	20代	上牧町	軽症	家族	
	男性	自営業 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4587例目	20代	香芝市	軽症	家族	
	男性	学生 (大阪府内)		県外感染者と接触	
4588例目	10代	香芝市	軽症	家族他	
	女性	学生 (大阪市内)		調査中	
4589例目	20代	香芝市	軽症	家族	
	女性	学生 (大阪府内)		調査中	
4590例目	60代	橿原市	中等症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
4591例目	20代	桜井市	無症状	家族	
	女性	地方公務員 (大阪市内)		県外感染者と接触	
4592例目	70代	広陵町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (調査中)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4593例目	20代	大和高田市	軽症	家族	
	男性	地方公務員 (県内)		調査中	
4594例目	70代	橿原市	軽症	家族	
	女性	無職		調査中	
4595例目	10代	香芝市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		家庭内感染	
4596例目	10代	香芝市	軽症	調査中	
	男性	生徒 (県内)		家庭内感染	
4597例目	50代	香芝市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
4598例目	30代	香芝市	軽症	調査中	
	女性	医療従事者 (県内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4599例目	60代	桜井市	軽症	調査中	
	男性	自営業 (調査中)		調査中	
4600例目	30代	葛城市	軽症	家族	
	女性	会社員 (大阪市内)		県外感染者と接触	
4601例目	50代	大和郡山市	軽症	家族	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
4602例目	30代	生駒市	軽症	家族	
	女性	無職		調査中	
4603例目	60代	大和郡山市	軽症	家族	
	男性	会社員 (調査中)		調査中	
4604例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4605例目	50代	生駒市	軽症	家族	
	男性	会社員 (調査中)		調査中	
4606例目	30代	生駒市	軽症	家族	
	女性	会社員 (大阪市内)		調査中	
4607例目	10代	生駒市	軽症	家族他	
	女性	学生 (大阪府内)		調査中	
4608例目	30代	斑鳩町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (調査中)		調査中	
4609例目	30代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	医療従事者 (県内)		調査中	
4610例目	20代	斑鳩町	軽症	調査中	
	女性	会社員 (調査中)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4611例目	40代	大和郡山市	軽症	家族	
	女性	会社員 (大阪府内)		調査中	
4612例目	50代	三郷町	軽症	調査中	
	女性	無職		家庭内感染	
4613例目	40代	三郷町	無症状	調査中	
	女性	福祉施設職員 (県内)		調査中	
4614例目	30代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	福祉施設職員 (県内)		調査中	
4615例目	10代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (調査中)		家庭内感染	
4616例目	80代	斑鳩町	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4617例目	40代	天理市	軽症	調査中	
	女性	介護従事者 (県内)		調査中	
4618例目	50代	天理市	軽症	—	
	男性	会社員 (県内)		家庭内感染	
4619例目	50代	天理市	軽症	—	
	女性	調査中		家庭内感染	
4620例目	20代	天理市	軽症	—	
	男性	会社員 (県内)		家庭内感染	
4621例目	10代	天理市	軽症	—	
	女性	学生 (県内)		県内感染者と接触	

4) 感染者数除外例の概要

なし

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
 - 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。
 - 身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
 - 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
- 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象
- ★ 症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)
 - ・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)
 - ・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方
 - ・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないよう、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

【県民のみなさまへ】

大阪府、兵庫県、京都府など6都府県に「まん延防止等重点措置」が適用されました。
また、本県でも3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

感染経路の類型を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、最近の感染動向の分析を進めたところ、県外由来の1次感染のうち4分の3が大阪由来であり、県内での2次以降の感染は家庭内が多いということが分かっています。

また、クラスターの発生や変異株の流行に今まで以上の用心が必要です。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

「STOP！感染拡大」緊急メッセージ

大阪由来の一次感染の対策

- ① 大阪市での飲食・カラオケは控えましょう
- ② 通勤や通学などで大阪市へ行く場合も、寄り道しないで、まっすぐ帰りましょう
- ③ 余暇は県内で。屋外や、感染防止対策がとられている場所が安全です

家庭内感染の対策

- ④ 家族に風邪症状の人がでたり、勤務先などで陽性者がでたら、できるだけ、家族と生活を分離しましょう
 - ・食事や寝るときも、家族と別々で
 - ・タオルや食器を、家族と共用しない
 - ・お風呂は、感染しているリスクの高い人が最後に入る

クラスター対策

- ⑤ 医療・福祉施設や職場などで感染者が発生したら、速やかに関係者全員のPCR検査を実施し、陽性者を隔離しましょう
- ⑥ 感染症専門医等による現地指導を受け、施設内のゾーニングや消毒などを徹底しましょう

変異株への対応

- ⑦ 近畿圏内で流行している変異株は英国株です
感染力が強いため、今まで以上に用心しましょう

感染予防のための「3つの徹底」

- ① 手洗い、手指消毒の徹底
- ② 人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③ 症状がある場合の外出自粛の徹底